

このチラシは、神奈川防火防災協会の協力で印刷しています！



こんにちは！神奈川消防署です



区内で火災が増えています！火の元には十分注意するとともに、放火されない環境を心がけてください。令和3年の横浜市内における火災状況は、リチウムイオンバッテリー※や電気ストーブ、テ※ブルタップなどの電気をエネルギーとする機器等が発火源となる**電気火災の件数が過去最多**となり、**住宅火災においてはこんろ火災が増加**しました。また、**住宅火災による死者19人のうち、16人が65歳以上の高齢者**となり、このうち14人が逃げ遅れて死亡し、**12人が住宅用火災警報器未設置**の状況によるものでした。**神奈川区内では「たばこ」による火災も多く発生**していますので、次の点に注意して火災を予防しましょう！

※ リチウムイオンバッテリー：ノートパソコンやスマートフォンなどの充電式の電気用品につかわれています。

※2 テーブルタップ：複数のコンセント(差込口)がある延長コードがついた電源用プラグです。

たばこ火災に注意！※区内ではたばこによる火災が多く発生



寝たばこは絶対にしない・させない！



吸い殻はためない！



吸い殻は水に浸すなど
完全に火を消してから捨てる！

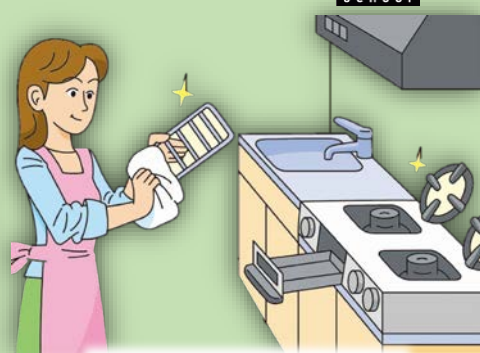
こんろ火災に注意！※安全装置の付いたSiセンサーコンロを使用すると安心です。



調理中はその場を離れない！

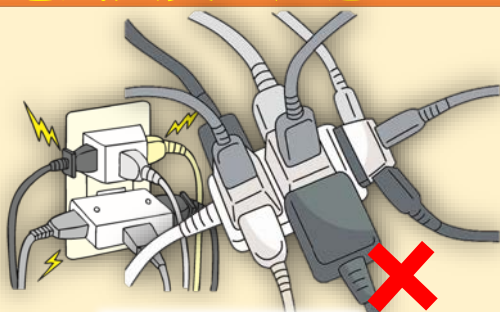


こんろ周りは整理整頓！

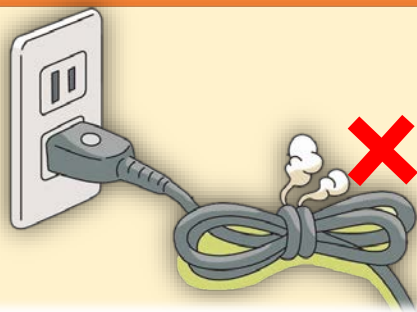


グリル内はこまめに清掃！

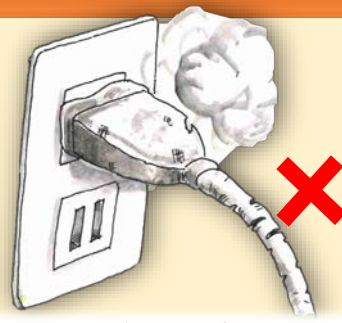
電気火災に注意！※リチウムイオンバッテリーはPSEマークがついたものを使用しましょう！



たこ足配線はしない！



電気コードは束ねたまま使用しない！



劣化したテーブルタップは交換しよう！

ストーブ火災に注意！ ※特に電気ストーブの取扱いには注意しましょう。



ストーブをつけたまま寝ない！



上や周囲に燃えやすいものを
干さない・置かない！



火をつけたまま給油しない！

放火火災に注意！ ※市内の全火災における出火原因で、昭和60年から連続ワースト1位



ゴミは決められた日時に出そう！



家の周囲には燃えやすいものは置かない！



家の周囲は照明等で明るくしよう！

着衣着火に注意！



調理中は服装に注意しよう！



背中など手が届かないときは、
その場に倒れて左右に転がって消す！

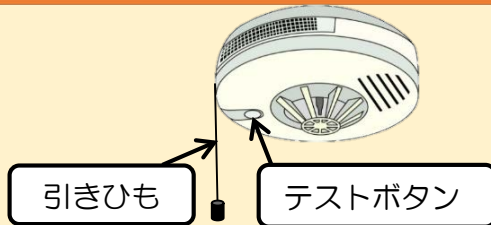


調理中は、着火しにくい防災品の
エプロンやアームカバーを使用しよう！

住宅用火災警報器を設置・点検しましょう！



住宅用火災警報器を設置しよう！



テストボタンや引きひもで、正常に
作動するか定期的に点検しよう！

住宅用火災警報器 交換のすすめ
10年たったら、
とりカエル。

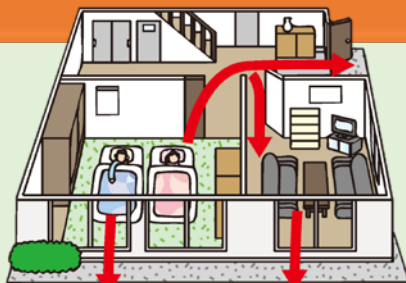


10年を目安に交換しよう！

そのほかにも



住宅用消火器を設置しよう！



日頃から避難経路を確認しよう！



地域の防災訓練に参加しよう！